

桐生市庁舎建設基本計画検討有識者会議 結果概要（第1回）

- 1 日 時 令和2年10月9日（金） 午後5時～午後6時15分
- 2 場 所 桐生市役所 正庁
- 3 出席者 委員：金井委員長、川端副委員長、室委員、茂木委員、靱山委員、尾花委員、中静委員、柳原委員、鈴木委員、糸井委員、馬場委員、中村委員、徳田委員
市：荒木市長
事務局：青木総務部長、青木総務課長、青木担当係長、金子主査、吉川主任、寺嶋主事
久米設計：伊藤彰、魚本、吉永、鈴木
- 4 傍聴者 10人（うち報道機関2人）

5 会議内容

- (1) 開 会
- (2) 委嘱状交付 市長より各委員に委嘱状を交付
- (3) 市長あいさつ
- (4) 自己紹介
- (5) 議 題
ア 正副委員長の選出 承認

発言者なし	事務局一任の声 ※事務局案 委員長 金井昌信委員 ※委員長による指名 副委員長 川端洋介委員
-------	--

イ 桐生市庁舎建設基本計画検討有識者会議の概要及び今後の進め方について

資料1

発言者なし	
-------	--

ウ 桐生市庁舎整備基本方針及び本庁舎の建て替えに関する説明会の内容について 資料 2

委員	現在地に建てるということは、決まっているわけではないのか。
事務局	現在地への建設は決定事項として進めている。
委員長	庁舎設備の老朽化について電気、給排水衛生及び空調設備等の老朽化によりエネルギー効率が悪いということがあり、もうひとつ、情報通信機器の更新・増設などへの対応が難しいとの説明があったが、ここに書いてあることはしっかりやっていただけるということではよいか。桐生市だけでなく行政施設についてはどこも、コロナ禍においてもなかなかオンライン対応が進んでいないということがあるが、最先端のものを入れていくという意気込みがあるということではよいか。
事務局	この機を逃すと I C T、電子自治体に向けて加速的に伸ばすことはできないと考えており、申請手続きを含めて色々な形で取り組んでいくということで考えている。

エ 桐生市庁舎建設基本計画策定及び基本設計業務委託公募型プロポーザルの結果（報告） 資料 3

発言者なし	
-------	--

オ 新庁舎に対する意見・要望の提出について（依頼） 資料 4

委員	ここでの意見は控えて、意見・要望を提出したほうがよいのか。本日、皆さんの意見を聞く機会はどこかであるのか。
事務局	当然ここでの発言は積極的に行っていただくが、まず、皆様が今までの経過を踏まえてどのように思ったかということを知りたいということである。会議の中で忌憚のない意見を言っていただくということには変わりはない。
委員長	この場で発言しづらいことというのが今事務局から依頼のあった意見・要望等の書面提出ということになると思う。今月 30 日までが提出期日となっているのでよろしくお願ひしたい。
事務局	直接、電話でご意見をお話しいただくことでもよいと思う。

カ その他委員からの意見

○今の建物は建てた当時は建築基準法に合致していたわけである。その後、建築基準法が改正されて今はI s 値がダメだという話になっている。今度建てる建物の耐震基準をどのくらいにするのかということは非常に大きな問題。工事が 58 億円と言っているが、I s 値を少し上げることによってコストがものすごく掛かる。その安全値をどのくらいに見るのかということはすごく大切なことであり、今の建築基準法でやるとまたそのような問題が出てくるのではないか。

広さの問題で面積を 32%削減するということが、桐生市の人口は 30 年後に間違いなく 6 万人前後になる。市の職員も減る中でその面積が適正なのか。

建物を建てるときにどうしても桐生らしさを出したいということがある。例えば市民文化会館を見たときに、桐生らしくはあるが今でも防水などで困っており、我々プロが考えれば（建築後）50 年とかを考えるとメンテナンスが非常に大変な施設である。

古い建物には冷暖房を直すのにも簡単にいかず、後のメンテナンスが大変なものがある。後でメンテナンスがしやすい建物にしていかないと非常に困る。カッコいい建物を建てるのではなく、シンプルな中に桐生らしさを求めて、メンテナンスのしやすい長持ちのする建物を作っていくことが大切である。

年寄りが増えていくということを考えると、バリアフリーのことを考えて作っていくことも非常に大事である。

これから設計していく中で、皆さんの意見が反映される形でやっていただけるとすごくありがたいと思っている。

⇒ そのようなご意見を皆さんもお持ちだと思うので、最大限反映するように今後検討していきたいと考えている。

○コンパクトシティを作っていくには何十年とかかるわけである。コンパクトシティ計画との整合性と書いてあるが、コンパクトシティそのものが漠然としている。具体性に欠けているのではないか。市民もコンパクトシティ計画について知らない。その中で、早く手を打って、コンパクトシティとはこうですよという中に使いやすい市役所があるという形にしていくべきである。もっと積極的に行っていかなければ、コンパクトシティは作れない。

⇒ 都市整備部とも協議を進めながら、できるところは考えていきたい。

○環境先進都市として新庁舎を建設するに当たっては省エネタイプの低コストの建物を目指して作っていく必要があるのではないか。環境先進都市というものが反映された建物にしていく必要があると思っている。

⇒ 環境先進都市としての自覚もあるので、庁舎についてはそのことを踏まえたいと検討していきたいと考えている。

(6) その他

次回の桐生市庁舎建設基本計画検討有識者会議

◇日 時：令和2年11月25日（水）午後6時30分から

◇場 所：桐生市役所 正庁

(7) 閉 会